保証書 （持込修理）

本書は、本書記載内容（右記載）で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	GST-5 Arc	S/No.
お買い上げ年月日		年　月　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。
保証期間		対象部分 機器本体（消耗部品は除く） お買い上げの日から1年
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 TEL（　　）
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

故障内容記入欄

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障および損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
   （チ）付属品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1692-C

ATLAS

GOLF SWING TRAINER

GST-5 Arc

取扱説明書

このたびは、ユピテルの GOLF SWING TRAINER をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、すべてのゴルファーの夢「シングルプレイヤー」を目指し、スコアアップを強力にサポートするツールです。ゴルフで重要とされるミート率や推定飛距離を算出し、数値で表示します。また、モーションセンサーの取り付けにより、スイング軌道を表示することができます。

はじめに

安全上のご注意…… 2
使用上のご注意…… 6
各部の名称とはたらき…… 7
本機機能について…… 8
充電について…… 10
microSD カードの装着 / 取り外し…… 14
角度調整ブラケットについて…… 15

使いかた

電源を ON（OFF）する …… 16
メニュー画面を表示させる…… 17
日時の設定をする…… 18
モーションセンサーの取り付け…… 21
スイングモード…… 24
　アイコン表示と検知結果画面 …… 24
　ウッド・ユーティリティ・アイアン・ウェッジの場合 …… 26
　パターの場合 …… 29
履歴を確かめる…… 32
　履歴を表示させるには …… 32
　ヘッドスピードをグラフ表示させるには … 34
　推定飛距離をグラフ表示させるには …… 36
　ボールスピードをグラフ表示させるには … 38
　ミート率をグラフ表示させるには …… 40
履歴を保存（消去）する…… 42
　スイングモードの履歴データを保存する … 42
　スイングモードの履歴データを消去する … 44
練習モード…… 45
　自動 …… 45
　手動 …… 47
Arc モード …… 50
Arc 再生モード …… 53
設定モード…… 54
　設定メニュー一覧 …… 59

その他

故障かな？と思ったら…… 63
仕様…… 64
アフターサービスについて…… 67
保証書…… 裏表紙

安全上のご注意

つづく

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険： 危険内容を無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う高い可能性が想定されます。

⚠警告： 警告内容を無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠注意： 注意内容を無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

⚠ この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 この記号は、してはいけない「禁止」内容です。

❗ この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠警告

❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

🚫 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

🚫 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

🚫 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- 湿気やほこり、油煙の多い所
- ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠警告

❗ 公園や不特定多数の人が利用する場所での練習などは、大変危険ですので絶対に行わないでください。

❗ クラブを振るときは、周囲の状況に十分注意を払い、クラブの軌道範囲内に人やペットなどがいないこと、またスイングの妨げになるものがないことを確認してください。人や器物を傷つける原因となります。

⚠警告

❗ 心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

❗ 持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。

🚫 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

⚠注意

❗ クラブの先端や、棒のようなものでボタン操作を行わないでください。破損、故障の原因となります。

🚫 圧力をかけないでください。多くのものがつまった荷物の中やかばんの底に入れると、外装や液晶表示部、内部基盤などの破損、故障の原因となります。

🚫 他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を与えたり、受けたりすることがあります。

⚠注意

🚫 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。

🚫 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

🚫 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

🚫 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

🚫 ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

🚫 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

⚠ 本機は精密機械です。静電気 / 電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

● 内蔵リチウムイオン電池について

⚠危 険

リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

リチウムイオン電池を水や海水などに浸けたり、濡らさないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

⚠警 告

充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。

リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠注 意

リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。「充電：0℃～ +45℃」リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。

濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。

濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。感電の原因となることがあります。

通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。温度が相当上がることがあります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

● microSDカードについて

⚠注 意

microSD カードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと本機が壊れることがあります。

● 周波数・電波干渉について

⚠注 意

モーションセンサーは、2.4GHz 帯の周波数を使用しています。この周波数帯は、産業・科学・医療関係機器、各種無線局や無線 LAN など（以下「他の無線局」）にも使用されています。
ご使用中に「他の無線局」との電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、本機の使用を中止（電波の発信を中止）してください。

ご注意　電波法について

本機は電波法の工事設計認証を受けた無線設備を内蔵した商品です。安心してご使用になれますが、下記事項にご注意ください。

■海外では使用しないでください。

■分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法より罰せられることがあります。

使用上のご注意

● 使用前には、必ず充電を行ってください。　電池残量が少ないと、使用途中で電源が OFF になり、使用できなくなることがあります。

・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。

■ 表示部

・表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損　でケガの原因となります。
・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故　障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99％以上の有効画素がありますが、0.01％の画素欠　けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ 取り扱いに関する注意

・ご使用にならない場合は、電池を外してください。電池が過放電状態になり、電池寿命を縮めることになります。
・指定された電池以外は使用しないでください。故障の原因になります。
・本機が汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。ポリエステルなど静電気が起きやすいもの、またベンジンやシンナー、化学ぞうきん、洗剤は使用しないでください。

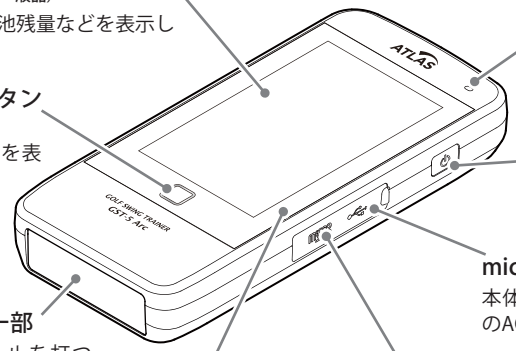
■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

・リチウムイオン電池には寿命があります。
・充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵電池 (充電式リチウムイオン電池) の交換をご依頼ください。
・安全のため、高温時や低温時は充電ができません。充電可能な温度範囲は、0 ～ +45℃になります。
・不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。
リサイクル協力店につきましては、一般社団法人　JBRC のホームページ（http://www.jbrc.net/hp/contents/jbrc/index.html）をご参照ください。

Li-ion
リチウムイオン電池はリサイクルへ

各部の名称と働き

本体



表示画面（ウィンドウタッチ式3.2インチ超高輝度フルカラー液晶）
検知結果や電池残量などを表示します。

メニューボタン（☛P.17）
メニュー画面を表示します。

検知センサー部
この面をボールを打つ方向に向けます。（☛P.27、30）

リチウムイオン電池
充電式のリチウムイオン電池が内蔵されています。

LEDランプ（☛P.10）
充電中は赤色、充電が完了すると青色に点灯します。

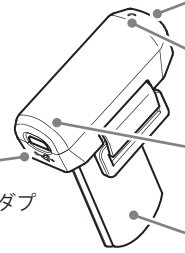
電源ボタン（☛P.16）
本体の電源をON/OFFします。

microUSB端子（カバー内）
本体の充電を行うときに同梱品のACアダプターを接続します。

microSD 挿入口（☛P.14）
microSD カードが、あらかじめ装着されています。

同梱品

● **モーションセンサー**
加速度3軸、角速度3軸のモーションセンサーが入っています。



電源スイッチ（☛P.16）
モーションセンサーの電源をON / OFFします。

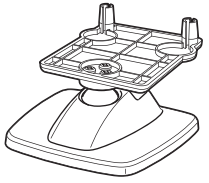
LEDランプ（☛P.12）
光り方で状態がわかります。

リチウムイオン電池
充電式のリチウムイオン電池が内蔵されています。

取り付けベルト
モーションセンサーをクラブに取り付けます。

microUSB端子
充電を行うときに同梱品のACアダプターを接続します。（☛P.11）

● **角度調整ブラケット**
本機を地面に直接置いて設置する場合、段差や遮蔽物があると正確に検知結果が表示できない場合がありますので、角度調整ブラケットで、高さを調整してください。



● **AC アダプター**

● **microSD カード** ※本体で使用する各種データが記録されています。あらかじめ装着されています。

● **取扱説明書・保証書（本書）**

Arc について

お使いのクラブにモーションセンサーを取り付けることで、スイング軌道を表示することができます。スイング軌道をいろんな方向から見ることや、インパクトのフェースの向きなどが視覚的に確認できます。

ミート率について

ミート率は、「ボールスピード÷ヘッドスピード」で算出されます。
一般的には 1.56 が最高値（ボールの最大反発係数）といわれています。

※ ロフト角の大きいクラブほど、ミート率の値は低くなります。

ナイスショット表示について

ナイスショットアニメーション表示は、ミート率（ボールスピード÷ヘッドスピード）が 1.40 以上になると表示されます。(初期設定時)

※「ナイスショット」アニメーションは、ウッド系のクラブを選択したときのみ表示されます。

パッティング距離の検知について

パッティング距離の検知は、グリーンの速さ（スティンプ）8.8 フィートの条件で算出・表示しています。

練習モードについて

練習モードは、ランダムに設定された目標距離を狙ってショットする「自動」と、設定した飛距離を狙ってショットする「手動」があります。（☛ P.45、47）

項目名	設定値	初期設定値
目標設定距離上限	51 ～ 990（ヤード）	150 ヤード
目標設定距離下限	50 ～ 989（ヤード）	50 ヤード
クラブ選択	pt（パター）以外の全種類	1W
スピード単位	m/s（メートル毎秒）/ mph（マイル毎時）	m/s
飛距離単位	yd（ヤード）/ m（メートル）	yd
グリーン半径	1 ～目標設定距離下限（100 ヤード以内）	10 ヤード
ナイスオン表示	表示する / 表示しない	表示する

飛距離について

飛距離表示は、ボールスピードが検知できた場合、ボールスピードから算出します。
素振りやロフト角の大きいクラブ（アイアン、ウェッジ）で打った球など、ボールスピードが検知できなかった場合は、ヘッドスピードからの算出となります。

メモ

ボールスピードから算出した飛距離は、ヘッドとボールの反発係数が加味されているため、ヘッドスピードからの飛距離と比較して、より正確な数値が算出できます。

飛距離算出基準

- 本機は、市販されている一般的なクラブをもとに、数多くのデータ収集から得られた係数をもとに算出しています。
- 飛距離は、平均的なスピン量、無風状態、フラットな地形を想定した、ランを含めた値です。
- ご使用されるクラブによっては、飛距離表示と実際の飛距離に誤差が生じる場合があります。
- 打球の方向性は加味されていません。

距離の算出条件（設定されているロフト角）

1W	9.5°	4U	23°	7I	31°
3W	15°	5U	25°	8I	35°
5W	18°	6U	28°	9I	40°
7W	21°	3I	20°	PW	46° ※初期設定時
9W	23°	4I	22°	AW	50° ※初期設定時
2U	17°	5I	25°	SW	56° ※初期設定時
3U	20°	6I	28°	LW	60° ※初期設定時

同梱品・別売品の追加購入について

- 同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「ＸＸ（**機種名**）用 ○○（**必要な部品**）」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- 当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
https://spareparts.yupiteru.co.jp/

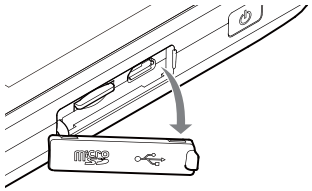
充電について

つづく

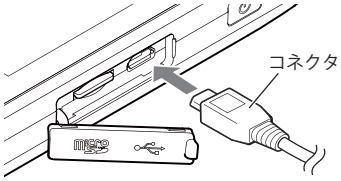
同梱品の AC アダプターを使用して充電を行います。

本体の充電

1 本体右側面のカバーを開ける

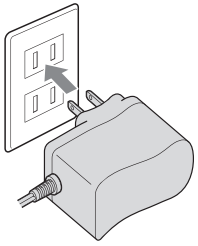


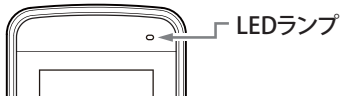
2 AC アダプターのコネクターを microUSB 端子に差し込む



3 AC アダプターを AC100V コンセントに差し込む

LED ランプが、充電中は赤色、充電が完了すると青色に点灯します。





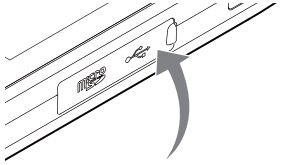
4 充電が完了したら、AC アダプターをコンセントから抜き本体からコネクターを抜く

約 3 時間で満充電になります。

※ 満充電になると、自動的に充電を停止します。
※ 充電温度範囲は、0~+45℃です。

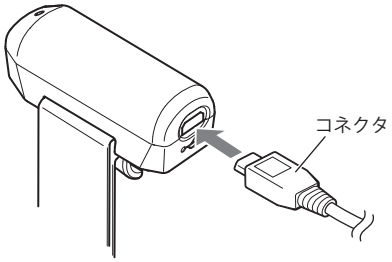
5 カバーを閉じる

カバーはしっかりと閉じてください。



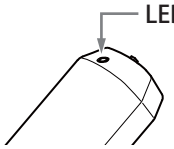
モーションセンサーの充電

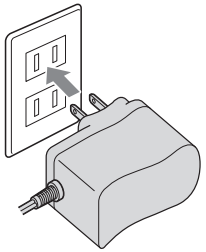
1 AC アダプターのコネクターを microUSB 端子に差し込む



2 AC アダプターを AC100V コンセントに差し込む

充電中は LED ランプが点灯します。
（☛ P.12）



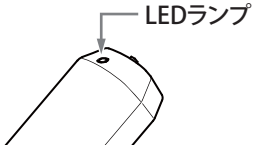


3 充電が完了したら、AC アダプターをコンセントから抜きモーションセンサーからコネクターを抜く

約 2 時間で満充電になります。

※ 満充電になると、自動的に充電を停止します。
※ 充電温度範囲は、0~+45℃です。

モーションセンサーの LED 点灯パターン



状態	LED 色	LED 点灯パターン
充電中 （電源 OFF 時）	赤色	点灯
充電中 （電源 ON 時）	赤色 / 黄色	交互に点灯 点滅パターンは、Bluetooth の接続状態により変わります。
充電完了 （電源 OFF 時）	青色	点灯
充電完了 （電源 ON 時）	青色 / 水色	交互に点灯 点滅パターンは、Bluetooth の接続状態により変わります。
充電異常	ピンク色	点灯 温度異常や過充電などの可能性があります。正常な条件で充電してください。
電源 ON Bluetooth 未接続	緑色	速い点滅
電源 ON Bluetooth ペアリング中	緑色	点滅　消灯　消灯　消灯
電源 ON Bluetooth 接続中	緑色	点滅　消灯　消灯 2 回点灯　2 回点灯
モーション検知中 （Bluetooth 接続済）	緑色	点灯 「スイング」、「練習」、「Arc」のいずれかが起動し、アドレス姿勢をとった状態です。
モーション演算中 （Bluetooth 接続済）	緑色	点滅　消灯　消灯 2 回点灯　2 回点灯 スイングを行った後に、スイング軌道などを計算している状態です。「モーション検知中」になるまで、次のスイングはお待ちください。

●パソコンからも充電できます。
パソコンの電源を入れ、市販の USB ケーブルでパソコンと接続してください。
本体は約 5 時間、モーションセンサーは約 2 時間で満充電になります。
※パソコン本体の USB 端子に直接接続してください。USB のハブなどを経由して接続すると、容量不足で充電できないことがあります。
※ USB ケーブルは、1 m未満の A コネクター（オス）/microB コネクター（オス）をご使用ください。

＜電池残量表示＞

表示		電池の状態
本体	モーションセンサー	
		十分残っているとき
		少なくなっているとき
		ほとんど残ってないとき
	—	充電中

※電池残量が低下すると、「残りわずかです 充電してください」と表示し、10 分経過すると電源が OFF になります。
※モーションセンサーの電池残量表示は、本体、モーションセンサー共に電源が入っている必要があります。

● 使用時間の目安 (初期設定時)

● 満充電で

本体
・1 日 1 時間の使用で約 7 日

モーションセンサー
・1 日 1 時間の使用で約 3 日

※使用時間は、輝度や省電力移行時間の設定、温度により異なります。
※電池には寿命があります。充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵リチウムイオン電池の交換をご依頼ください。

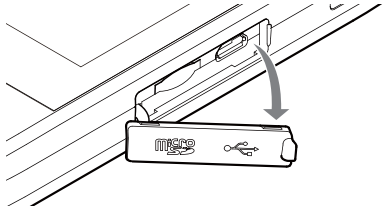
microSD カードの装着 / 取り外し

同梱品の microSD カードを使用して、履歴の保存や、パソコンへの履歴の取り込みを行います。

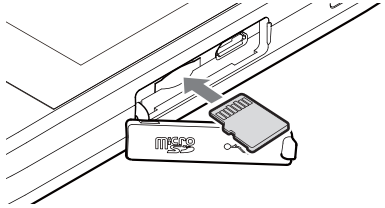
⚠ 注　意

- microSD カードにアクセス中（データ読み込み / 保存中など）は、本体から microSD カードを取り外さないでください。故障などの原因となります。
- microSD カードを抜き差しするときは、本体の電源を OFF にして行ってください。
- microSD カードは一方向にしか入りません。無理に押し込むと、本体や microSD カードが壊れることがあります。

1 電源が OFF であることを確認して、本体右側面のカバーを開ける



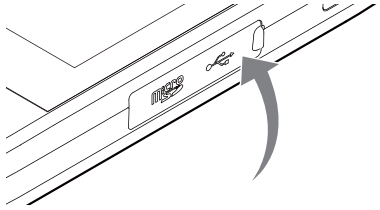
2 microSD カードの向きに注意して、『カチッ』と音がするまで差し込んでください。



3 カバーを閉じる

カバーを元どおりに閉めます。
※カバーをしっかりと閉じ、隙間や浮きがないことを確認してください。

※ 取り外しは、逆の手順で行ってください。



microSD カードの取り扱いについて

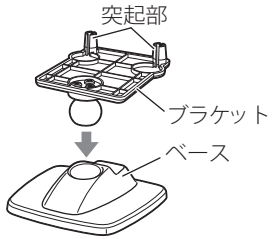
- 同梱品の microSD カードが挿入されていないと、本機は動作しません。
- microSD カードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSD カード内のデータは削除しないでください。ただし、スイングモードの履歴ファイルをデータ管理ソフトで削除することは可能です。
- microSD カードは本機専用でお使いください。他の機器で使用したり、他の microSD カードを使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または弊社お客様ご相談センター (☛ P.67) にご相談ください。

角度調整ブラケットについて

角度調整ブラケットを取り付ける [特許出願中]

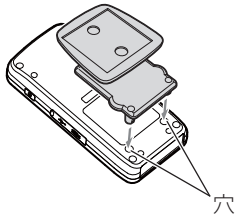
1 ベースにブラケットを取り付ける



2 本体にブラケットを取り付ける

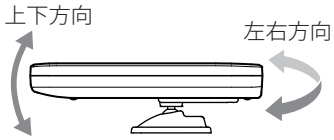
右図のように、ブラケットの突起部を本体裏面の穴に差し込んでください。

※ 本体とブラケットの間にすき間がなくなるまで押し込んでください。



3 角度を調整する

本体が水平になるよう、角度を調整してください。
ブラケット部を押さえながら、ベース部分を動かしてください。



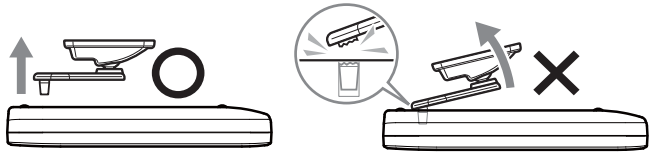
※ ブラケット部を押さえずに角度調整を行うと、角度調整ブラケットが本体から外れてしまうことがあります。

⚠注意

ブラケット、またはベースを持って持ち上げないでください。脱落し、ケガや故障の原因となります。

本体から角度調整ブラケットを取り外す

角度調整ブラケットを取り外すには、ブラケット部を持って本体からまっすぐ引き上げてください。
※ 角度調整ブラケットを斜めに引き抜こうとすると、ブラケットの突起部が折れてしまう恐れがあります。

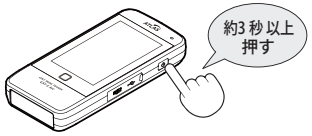


電源を ON(OFF)する

本体の電源を ON する

1 ⏻ ボタンを長押しする

電源が ON になります。



メモ

・電源 ON 時には、メニュー画面が液晶画面に表示されます。
・オートパワーオフ機能により、検知していない状態や、何も操作しない状態が約 5 分以上続くと自動的に電源が OFF になります。

※ オートパワーオフの時間は設定モードで変更できます。（☛ P.61）

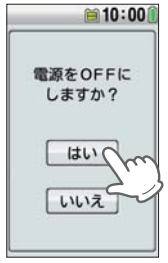
本体の電源を OFF する

1 メニュー画面の「電源 OFF」をタッチする
または、⏻ ボタンを長押しする

※電源ボタンによる電源 OFF 時は、確認画面は表示しません。

2 「電源を OFF にしますか」と表示されたら「はい」をタッチします

電源が OFF になります。

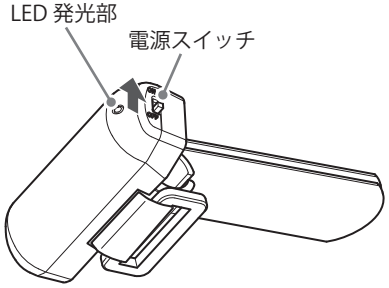


※ 本体が反応しなくなったときは、強制的に電源を OFF にすることもできます。（☛ P.63）

モーションセンサーの電源を ON (OFF) する

1 電源スイッチを ON 側にスライドする

LED 発光部が緑色に点滅します。

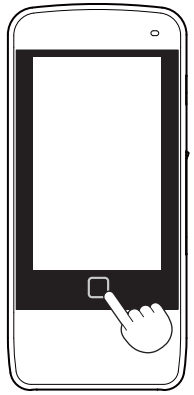


※ 電源を OFF する場合は、逆の手順で OFF 側にスライドさせてください。

メニュー画面を表示させる

1 ▢ ボタンを押す

メニュー画面が表示されます。



<メニュー画面>

表示名		表示の意味	
①	スイング (モード)	・「ヘッドスピード」「推定飛距離」「ボールスピード」「ミート率」を検知し、表示します。 ・一定基準を満たすと、ナイスショット！アニメーションを表示します。 ・スイングデータの平均値や、各クラブでの数値を表示します。また、各項目をグラフで表示します。	☛P.24 ～ 31 ☛P.32 ～ 41
②	Arc (モード)	・モーションセンサーでクラブの軌道を検知し、表示します。	☛P.50 ～ 52
③	設定 (モード)	・日時や左利き設定など、本体の設定を変更できます。	☛P.18 ～ 20 ☛P.54 ～ 62
④	練習 (モード)	・目標距離設定を自動または手動で設定します。 ・一定基準を満たすと、ナイスオン！アニメーションを表示します。	☛P.45 ～ 49
⑤	Arc再生 (モード)	・記録した Arc を再生します。	☛P.53
⑥	電源OFF	・本体の電源を OFF にします。	☛P.16

日時の設定をする

つづく

日時設定を行うことでゴルフスイングで検知したデータに記録日時を付けることができます。データ管理ソフトで確認を行う際、記録日時を目印として、ファイルの選択やデータの比較を行うことができます。

- ご購入後は正しい日時が設定されていません。
- データ管理ソフト（フリーウェア）やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。　http://www.yupiteru.co.jp/

※ 日付設定を行わない場合は、誤った日時で記録されます。

設定方法

1 ⏻ ボタンを長押しする

電源が ON になり、メニュー画面が表示されます。

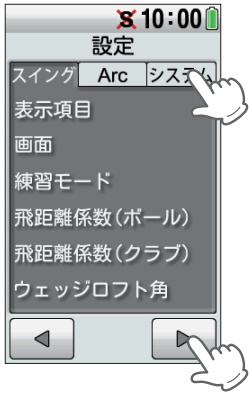
2 ［設定］にタッチする

設定画面が表示されます。

※ ▢ ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

3 ［▶］または［システム］タブをタッチし、［システム］を表示する

システム設定画面が表示されます。



4 ［一般］にタッチする

一般設定画面が表示されます。

5 ［日付と時刻］にタッチする

※［戻る］にタッチするとシステム設定画面に戻ります。

6 西暦を設定する

西暦４桁を入力し［OK］にタッチすると、月入力画面が表示されます。

※ 間違えたときは［Clear］にタッチして、入力した数字をクリアします。
※ 設定範囲外の数字をタッチすると、「範囲外です」と表示されて、2 秒後に入力画面に戻ります。

設定範囲は、2013 ～ 2063 です。

7 月を設定する

月を入力し［OK］にタッチすると、日入力画面が表示されます。

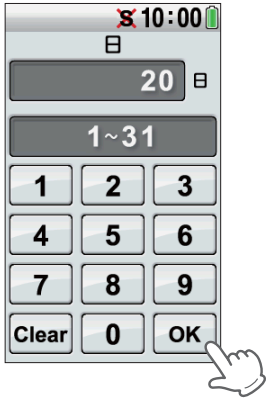
設定範囲は、1 ～ 12 です。

8 日を設定する

日を入力し［OK］にタッチすると、時入力画面が表示されます。

設定範囲は、1 ～ 31 です。

※ 設定した月によって設定範囲は変わります。



使いかた

9 時を設定する

時を入力し［OK］にタッチすると、分入力画面が表示されます。

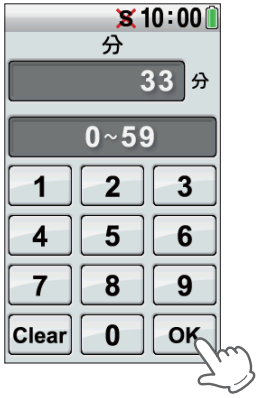
設定範囲は、0 ～ 23 です。

10 分を設定する

分を入力し［OK］にタッチするとメニュー画面に戻ります。

※ 時刻は 00 秒から始まります。

設定範囲は、0 ～ 59 です。



※ データ管理ソフトで確認したときに日時がズレている場合は、再度、日時設定を行ってください。

モーションセンサーの取り付け

つづく

モーションセンサーをクラブに取り付けることによって、スイング時のクラブの動きを記録することができます。

※ モーションセンサーは、傷がつかないように正しい手順で取り付けてください。

※ ご使用のたびに、取り付けベルトにゆるみや損傷が無いか、また、モーションセンサーがきちんと取り付けられているか確認してください。

モーションセンサーを取り付ける

1 取り付け位置を決める

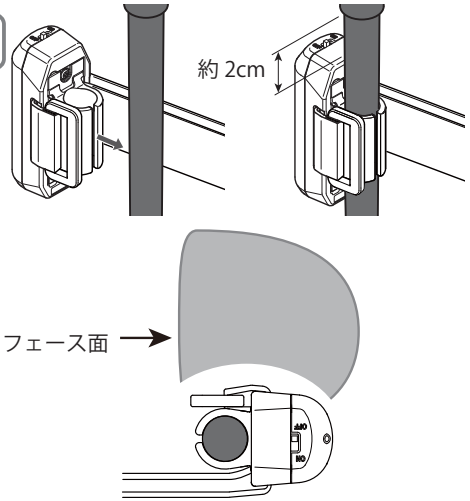
モーションセンサーを取り付けてください。

※ フェース面の反対側に取り付けてください。

※ 電源スイッチがグリップ側に向くように取り付けてください。

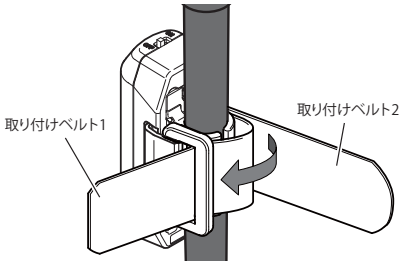
※ グリップの約 2cm 下に取り付けてください。

※ ゴルフクラブの取り付け部分、ゴム部の内側（ゴルフクラブに嵌める面）が汚れている場合は、中性洗剤や水拭きで汚れを取り除き、乾燥させた後に取り付けてください。汚れや水分が残っていると、検知中にモーションセンサーが動いてしまう可能性があります。



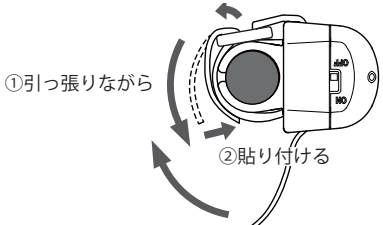
2 取り付けベルト 1 をベルト穴に通して引っ張る

※ ベルトを引っ張る時は、モーションセンサーを持たずに、必ずゴルフクラブを持って行ってください。モーションセンサーを持って引っ張ると、破損の原因となります。



3 取り付けベルト 1、2 でクラブのシャフトを巻き付け固定する

※ ベルトを締めた状態で、モーションセンサーを動かさないでください。破損の原因となります。



③取り付けベルト 2 はベルト穴に通さず、引っ張りながら取り付けベルト 1 に貼り付ける

4 本体とモーションセンサーの電源をそれぞれ入れる

自動で本体がモーションセンサーを認識します。

※ 本体とモーションセンサーが離れすぎていると、認識できません。

5 クラブの設定を行う

使用するクラブに応じて、設定します。一度設定すると、クラブを変更しない限り電源をOFF にしても設定は記憶されます。

クラブ選択

クラブの種類
をタッチ

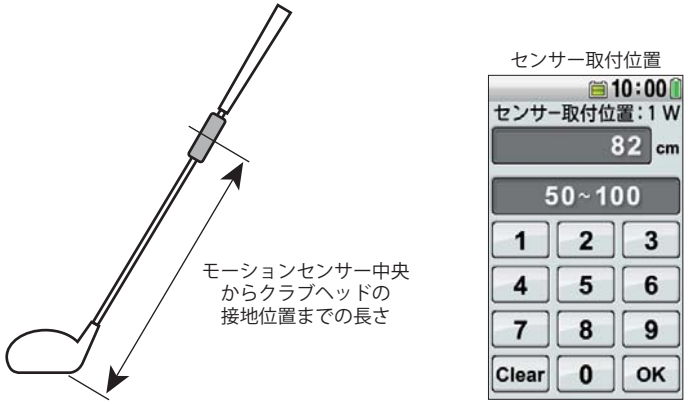
使用するクラブ
をタッチ

センサー取付位置
（☛ P.23 ）

フェース面校正
（☛ P.23 ）

■センサー取付位置

モーションセンサー中央からクラブヘッドの接地位置までの長さを入力する。



■フェース面校正

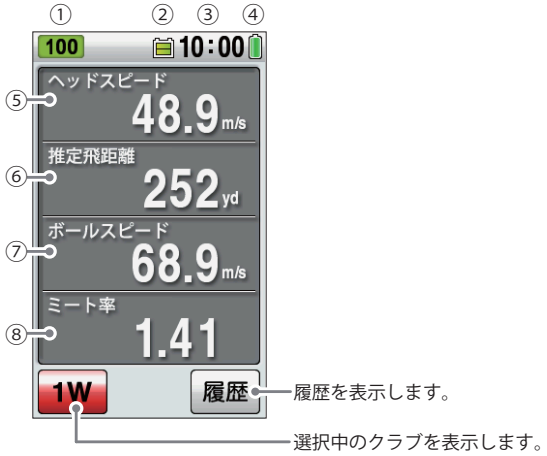
モーションセンサーとフェース面の位置を校正します。
モーションセンサーの接続ができていないと、「校正失敗　センサーが見つかりません」と表示されます。その場合は、モーションセンサーの電源を ON にし、接続が完了してから再度行ってください。

画面のようにセットして
「OK」をタッチします

「校正中です」
しばらく待ちます
「中止」ボタンをタッチすると
フェース面校正を中止します

「校正完了」
クラブ設定画面に戻ります

アイコン表示と検知結果画面



●アイコン表示

		アイコン	表示の意味
①	履歴数	100	本体に保存されているスイングデータの履歴（検知結果）の数を表示します。（最大数：500）
②	モーションセンサーの状態	残量多 残量少 接続なし	本体とモーションセンサーの接続状態を表示し、Bluetooth で接続されているときは、電池残量を表示します。
③	時刻表示	10:00	時刻を表示します。 ※時刻表示は、24時間表示です。
④	電池残量		本体の電池残量を表示します。（☛ P.13）

●検知結果

		表示の意味
⑤	ヘッドスピード	クラブヘッドのスピードを表示します。
⑥	推定飛距離	使用クラブとヘッドスピードまたはボールスピードから算出した飛距離を表示します。
⑦	ボールスピード	ボールのスピードを表示します。
⑧	ミート率	「ボールスピード÷ヘッドスピード」の数値により、クラブからボールへ伝わるスイングの効率を表 示します。

※ スイングデータの履歴がない場合は、検知結果を「－－－」と表示します。
※ ボールスピードが検知できない場合は、ボールスピードとミート率の検知結果を「－－－」と表示します。

使いかた

ウッド・ユーティリティ・アイアン・ウェッジの場合

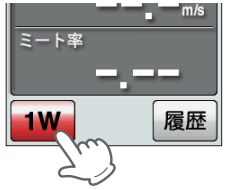
一度のスイングで、ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率の 4 項目を表示します。検知結果の表示の順番を入れ替えたり、4 項目の中から選択した項目だけを表示させることができます。（☛ P.54）

1 ⏻ ボタンを長押しする

電源が ON になります。

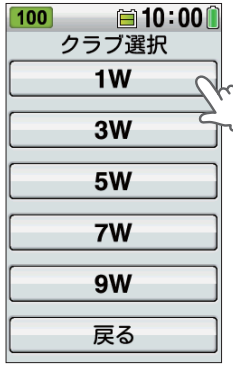
2 「スイング」をタッチする

3 画面のクラブ表示にタッチする



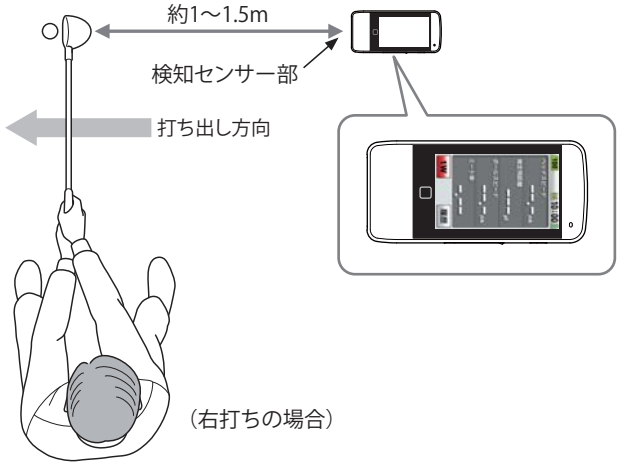
4 使用するクラブにタッチする

検知するクラブをタッチして選択します。クラブにタッチすると、検知待ち受け状態に戻ります。



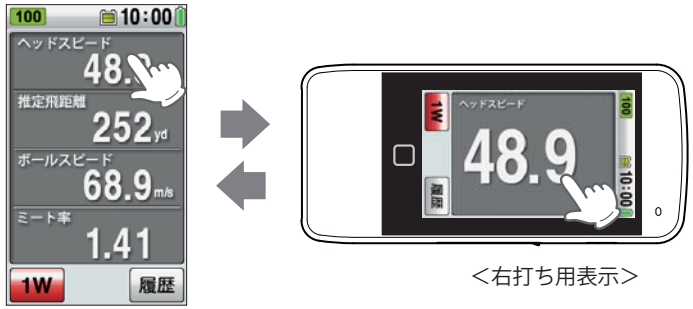
5 本体を、ボールの後方約 1 m（ドライバー約 1 本分）に置く

本体の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



メモ

- 起伏のない平坦な場所に置き、本体とボールの間に障害物がないように設置してください。
- 表示されている項目のどれかにタッチすると、選択した項目だけが横向き画面で表示されます。



<右打ち用表示>

※ 横表示の向きは設定の「利き手選択」で変更できます。（☛ P.59）

つづく

6 スイングする

「お待ちください」が表示された後に、検知結果が点滅表示されます。
検知後液晶表示が点滅から点灯に変わり、結果が更新されたことをお知らせします。

※「ナイスショット」アニメーションは、ウッド系のクラブを選択したときのみ表示されます。
※ ミート率が 1.40 以上になると、「ナイスショット」アニメーションが表示します。（初期設定時）（☛ P.59）
※「ナイスショット」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。（☛ P.59）

メモ

- 検知結果を 500 件まで履歴として保存します。
- 検知結果の表示が点滅から点灯に変わったあと、検知結果画面を 2 秒間タッチすると、その履歴は削除できます。
- 素振りでもヘッドスピードの表示は可能です。
- 約 30 ヤード以下の飛距離は表示できません。
- 日時の設定をすることで検知したデータに取得日と時間を記録することができます。（☛ P.18「日時の設定をする」）
- 各クラブの算出条件（ロフト角）は、☛ P.9 を参照してください。
- 地面に直接置いて設置する場合、段差および遮蔽物があると正確な検知結果が表示できない場合があります。その場合は、同梱品の角度調整ブラケットで高さを調整してください。

※ 日付設定を行わない場合は、誤った日時で記録されます。
※ 次のような場合、正しく表示できないことがあります。

- ボールの軌道が高い（打ち出し角が大きい）場合や左右に逸れた場合はボールスピードの検知が行えないことがあります。
- ロフト角の大きいクラブは打ち出し角も大きくなるため、ボールスピードの検知ができないことがあります。また、ミート率の値は低くなります。
- ゴルフ練習用ネットなどを使用した場合、ボール置き位置からネットまでの距離が 3m 以下の場合は、ボールスピードの検知が行えないことがあります。
- ボールスピードが 20.0m/s 未満の場合は検知できません。
- ヘッドスピードが 15.0m/s 未満の場合は検知できません。
- 複数台で使用する場合は、互いの距離を 2m 程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。

パターの場合

ボールスピードを検知し、検知結果より算出したパッティング距離を表示します。目標の数値が安定して出せるよう、距離感の練習にご利用ください。

・クラブ表示でパターを選択した場合、ボールスピードと推定飛距離のみの表示となります。

1 ⏻ ボタンを長押しする

電源が ON になり、メニュー画面が表示されます。

2 「スイング」にタッチする

スイングモード画面が表示されます。

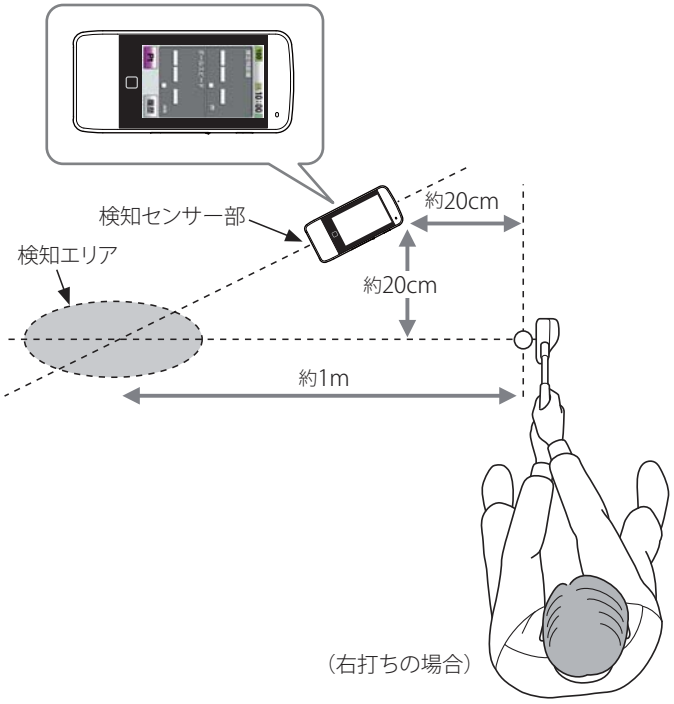
3 画面のクラブ表示にタッチする

クラブ選択画面が表示されます。

4 クラブを選択する

［パター］にタッチすると、検知待ち受け状態に戻ります

5 本体を、下図のように設置する



メモ

・起伏のない平坦な場所に置き、本体と検知エリアの間に障害物がないように設置してください。

6 パッティングする

検知結果が表示されます。
検知後、液晶表示が点滅から点灯に変わり、検知結果が更新されたことをお知らせします。

メモ

・グリーンの速さ（スティンプ）は、8.8 フィートを想定して算出しています。
・ボールの動いた距離が短い（約 1m 以下）場合は、検知できません。
・ヘッドスピードは検知できません。
・検知エリア付近に動くものや人がいる場合、正確な検知ができない場合があります。また、検知エリア付近に動くものや人がいる場合、検知・表示することがあります。
・芝や起伏、その他の条件により、実際の距離とは一致しないことがあります。
・複数台で使用する場合は、互いの距離を 2m 程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。
・地面に直接置いて設置する場合、段差および遮蔽物があると正確な検知結果が表示できない場合があります。その場合は、同梱品の角度調整ブラケットで高さを調整してください。

履歴を確かめる

つづく

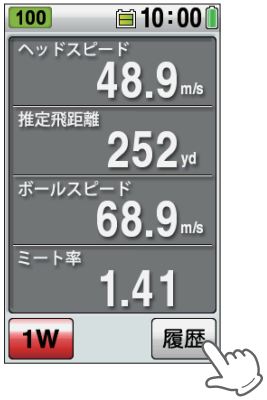
履歴を選択すると、スイングデータ（ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率）の平均値や各クラブでの数値を表示します。また、各項目をグラフで表示します。

※ データ管理ソフトをインストールしたパソコンで、スイングデータを管理する場合は、あらかじめスイングデータを microSD カードに保存しておく必要があります。（☛ P.42）
※ 練習モード（☛ P.45）で検知したスイングデータは、履歴として保存されません。
※ 履歴は最大で 500 件記憶します。500 件を超えると、古い履歴から削除され、新しい履歴で上書きされます。

履歴を表示させるには

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。

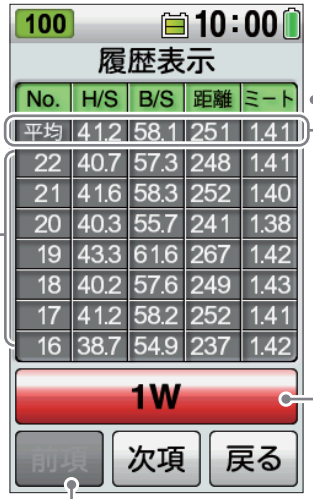


2 ［履歴表示］にタッチする

履歴表示画面が表示されます。

履歴表示画面

●クラブ選択時
例：1W



H/S ：ヘッドスピード
B/S ：ボールスピード
距離 ：推定飛距離
ミート：ミート率

ヘッドスピード、ボールスピード、推定飛距離、ミート率の平均値が表示されます。

最新の履歴から、7 件ずつ表示します。

クラブ表示にタッチし、クラブを選択すると、選択したクラブの履歴を確認できます。

前頁の履歴を表示します。

●クラブ未選択時
例：全て

※ 素振りなど、ヘッドスピードのみ検知した場合には、ボールスピードやミート率は空欄となります。
※ クラブ選択時に、[全て] を選択した場合は、平均値は表示されません。

ヘッドスピードをグラフ表示させるには

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 ［グラフ表示］にタッチする

日付確認画面が表示されます。

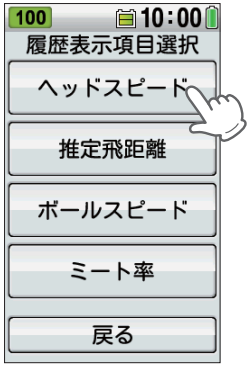
3 日付を選択してグラフを見るときは、［日付と時刻］にタッチする

日付指定画面が表示されます。

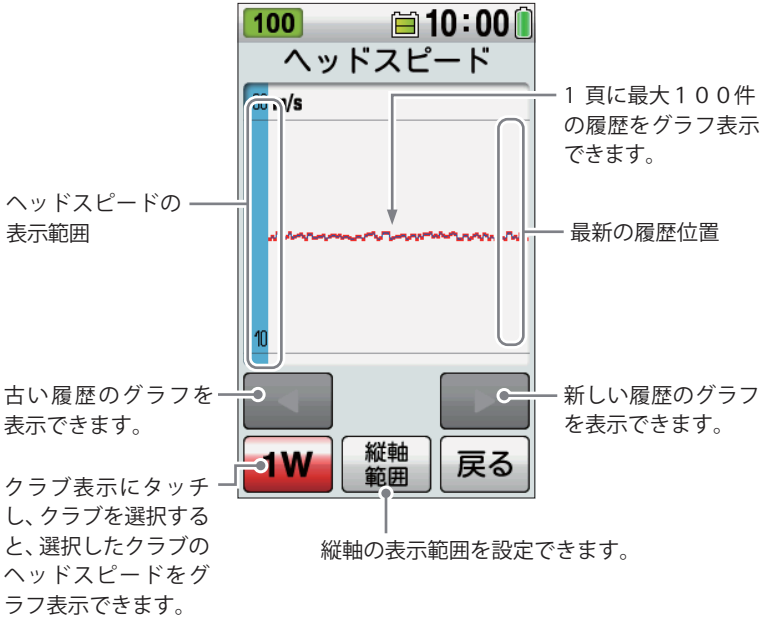
4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

5 ［ヘッドスピード］にタッチする

ヘッドスピードのデータがグラフ表示されます。



ヘッドスピードグラフ画面



推定飛距離をグラフ表示させるには

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 ［グラフ表示］にタッチする

日付確認画面が表示されます。

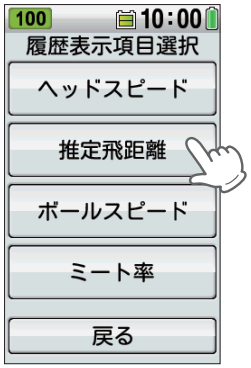
3 日付を選択してグラフを見るときは、［日付と時刻］にタッチする

日付指定画面が表示されます。

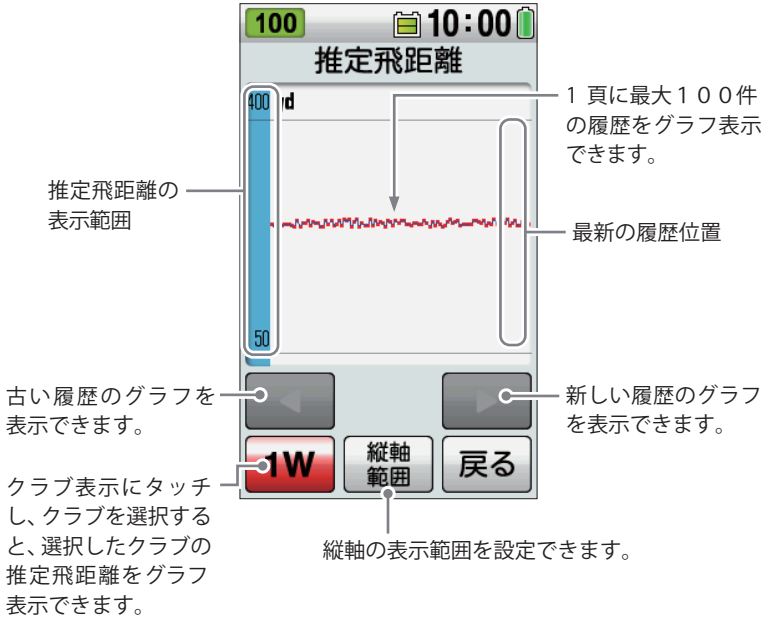
4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

5 ［推定飛距離］にタッチする

推定飛距離のデータがグラフ表示されます。



推定飛距離グラフ画面



ボールスピードをグラフ表示させるには

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 ［グラフ表示］にタッチする

日付確認画面が表示されます。

3 日付を選択してグラフを見るときは、［日付と時刻］にタッチする

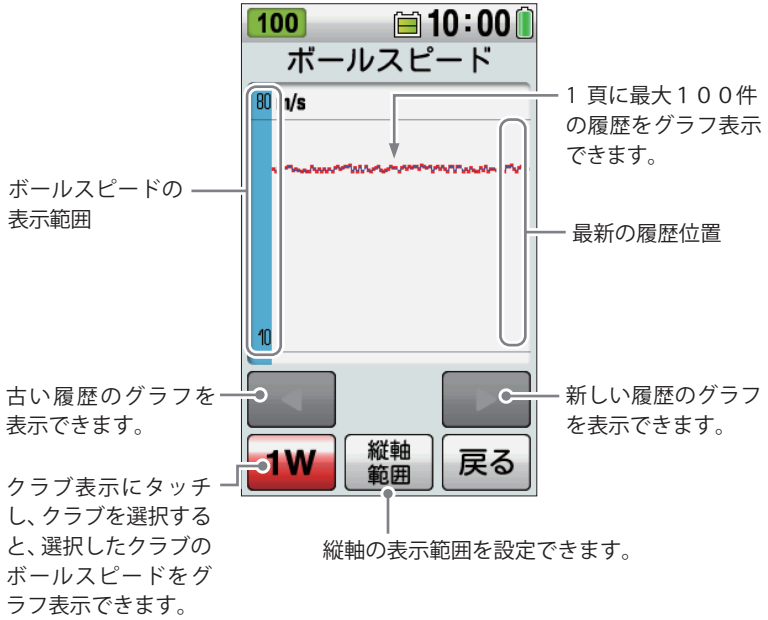
日付指定画面が表示されます。

4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

5 ［ボールスピード］にタッチする

ボールスピードのデータがグラフ表示されます。

ボールスピードグラフ画面



使いかた

ミート率をグラフ表示させるには

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。

2 ［グラフ表示］にタッチする

日付確認画面が表示されます。

3 日付を選択してグラフを見るときは、［日付と時刻］にタッチする

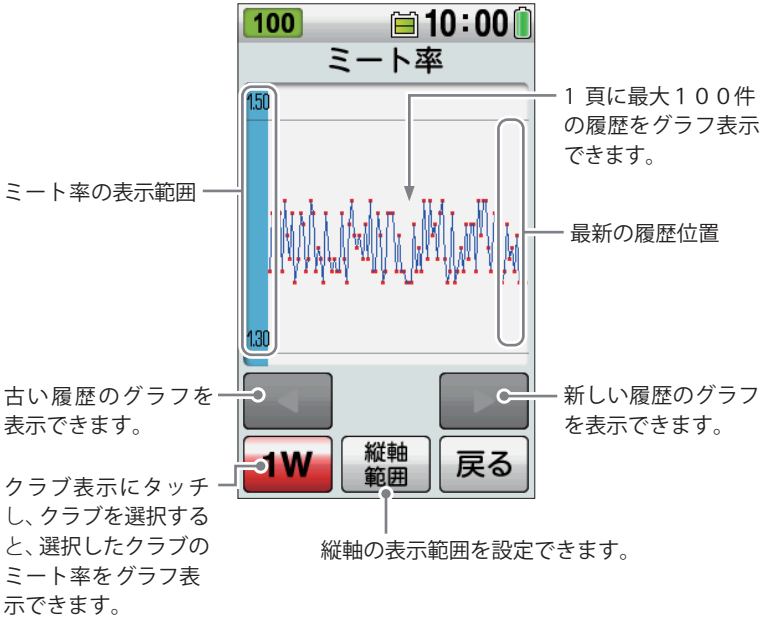
日付指定画面が表示されます。

4 日付指定画面が表示され、その中から確認したい日付にタッチする

5 ［ミート率］にタッチする

ミート率のデータがグラフ表示されます。

ミート率グラフ画面



使いかた

履歴を保存（消去）する

つづく

本体に記憶されたスイングモードの履歴（最大 500 件のスイングデータ）を、同梱品の microSD カードに保存し、データ管理ソフトをインストールしたパソコンで、データを管理できます。

・同梱品の microSD カード以外は使用しないでください。
・本機は、SD 規格以外（SDHC 等）には対応しておりません。
・microSD カードにアクセス中（データ読み込み / 保存中など）は、本体から microSD カードを取り外さないでください。故障などの原因となります。
・microSD カードを抜き差しするときは、本体の電源を OFF にして行ってください。
・microSD カードは、本機専用でお使いください。
・データ管理ソフト（フリーウェア）やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

スイングモードの履歴データを保存する

microSD カードには、最大 500 件のスイングモードの履歴データ（ヘッドスピード、推定飛距離、ボールスピード、ミート率、クラブ、日付、時刻）が書き込まれます。

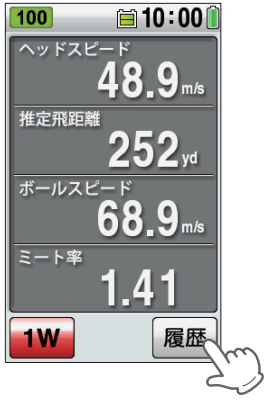
1 ⏻ ボタンを長押しして、電源を ON にする

2 ［スイング］にタッチする

スイングモード画面が表示されます。

3 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。



4 ［保存］にタッチする

スイングモードの履歴データが microSD カードに保存されます。

※ microSD カードにデータを保存しても、本体の履歴は消えません。

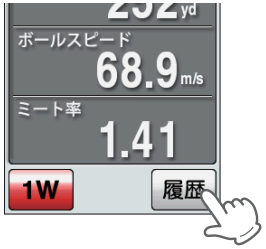
使いかた

スイングモードの履歴データを消去する

履歴消去を行うと、全ての履歴が消去されます。個別の消去はできません。

1 ［履歴］にタッチする

履歴画面が表示されます。



2 ［履歴消去］にタッチする

履歴の消去選択画面が表示されます。

3 ［はい］にタッチする

消去が完了し、２秒後に履歴画面に戻ります。

※［いいえ］を選択すると、履歴画面に戻ります。
※ 消去完了すると、履歴数が［0］になります。

練習モード

つづく

練習モードは、ランダムに設定された目標距離を狙ってショットする「自動」と、設定した飛距離を狙ってショットする「手動」があります。

自　動

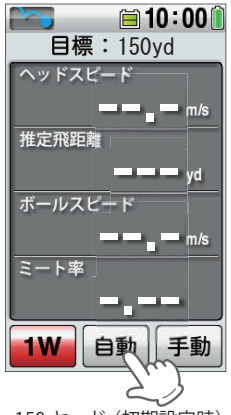
表示される目標距離に対し、近いショットを打てるかチャレンジします。

1 メニュー画面で［練習］にタッチする

練習方法の選択画面が表示されます。

2 ［自動］にタッチする

目標距離が設定されます。

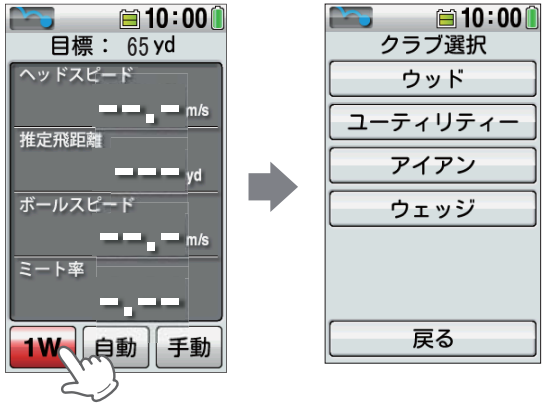


※ 目標飛距離は、50 ～ 150 ヤード（初期設定時）の間でランダムに設定されます。目標設定距離の上限と下限、目標からの半径は、設定により変更できます。（☛P.59）
※ スピードと距離の単位は、設定により変更できます。（☛P.61）

3 クラブを選択する

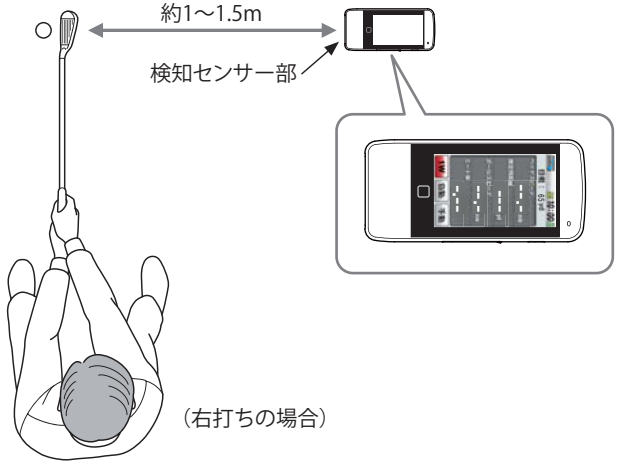
目標距離が設定されたら、クラブ表示にタッチし、希望するクラブを選択します。

※ パター(Pt)は選択できません。



4 本体を、ボールの後方約 1 m（ドライバー約 1 本分）に置く

本体の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



メモ

・起伏のない平坦な場所に置き、本体とボールの間に障害物がないように設置してください。
・素振りの場合には、「ヘッドスピード」と「推定飛距離」の計算のみとなります。

5 ショットする

検知結果が表示されます。

・目標距離を変更しないで続けて練習する場合
　…検知結果の点滅表示が終わってから、次のボールを打ってください。
・目標距離を変更する場合
　…［自動］にタッチしてください。新しい目標距離が設定されます。

また、推定飛距離が目標距離の半径± 10 ヤード以内の場合、液晶表示に「ナイスオン」アニメーションを表示します。（初期設定時）

※ 目標半径 (グリーン半径) の設定変更が可能です。
（☛ P.59）
※「ナイスオン」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。
（☛ P.61）

手　動

表示される目標距離に対し、近いショットを打てるかチャレンジします。

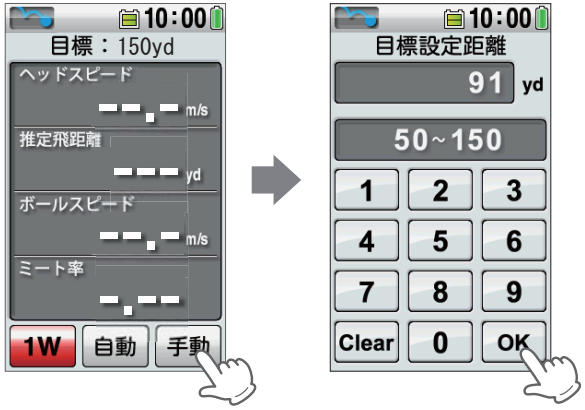
1 メニュー画面で［練習］にタッチする

練習方法の選択画面が表示されます。

2 ［手動］にタッチし、飛距離を設定する

目標距離を 50 ～ 150 ヤードの間で設定し、［OK］にタッチします。

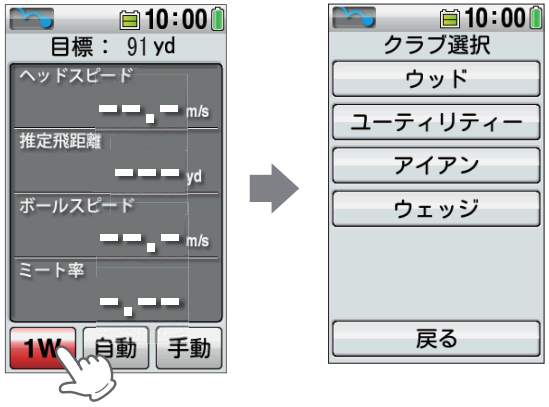
※ 目標設定距離の上限と下限、目標からの半径は、設定により変更できます。（☛ P.59）
※ スピードと距離の単位は、設定により変更できます。（☛ P.61）



3 クラブを選択する

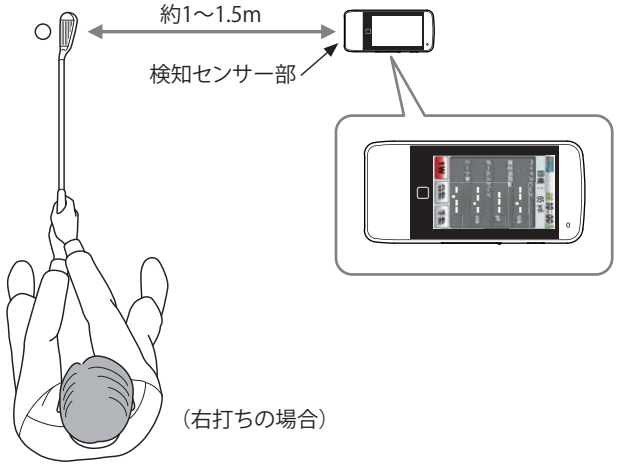
目標距離が設定されたら、クラブ表示にタッチし、希望するクラブを選択します。

※ パター（Pt）は選択できません。



4 本体を、ボールの後方約 1 m（ドライバー約 1 本分）に置く

本体の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。



メモ

・起伏のない平坦な場所に置き、本体とボールの間に障害物がないように設置してください。
・素振りの場合には、「ヘッドスピード」と「推定飛距離」の計算のみとなります。

5 ショットする

検知結果が点滅表示されます。
推定飛距離が目標距離の半径± 10 ヤード以内（初期設定時）の場合、液晶表示に「ナイスオン」アニメーションを表示します。（初期設定時）

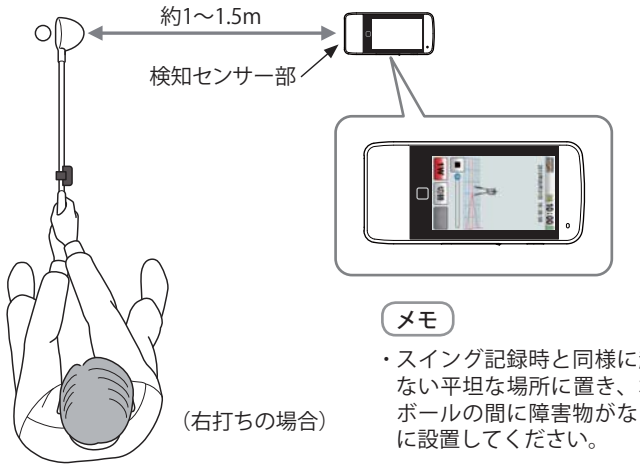
※ 目標半径 (グリーン半径) の設定変更が可能です。（☛ P.59）
※「ナイスオン」アニメーションは、「表示しない」に設定変更が可能です。（☛ P.59）

続けて練習するときは、検知結果の点滅が終わってから、次のボールを打ってください。

モーションを検知する

スイングしたときのスイング軌道を記録します。スイング軌道を記録するには、ボールへのインパクトが必要です。素振りでは、検知されません。
モーションはスイングごとに一時記憶しますが、次のスイングを行うと消えてしまいます。保存するには一打ごとに、「保存」ボタンをタッチし保存してください。（最大 30 件）
保存された Arc データは「保存」ボタンで古いものから順に新しいもので上書きされます。

● 設置場所について



メモ
・スイング記録時と同様に起伏のない平坦な場所に置き、本体とボールの間に障害物がないように設置してください。

メモ
・図の位置に置くことでスイング軌道とヘッドスピードなどを同時に記録することができます。
・図の位置でなくても、Bluetooth が接続状態であれば、Arc モードは行うことができます。本体とモーションセンサー間に障害物や、他の電波を発生するものが無い環境で約 3m 以内でお使いください。

1 それぞれの電源を ON にしておく

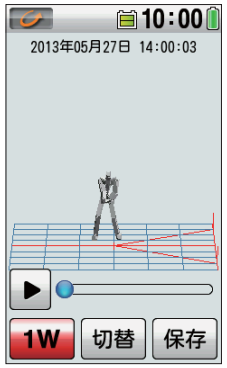
自動で本体がモーションセンサーを認識します。

2 メニュー画面で［Arc］にタッチする

3 スイングを行う

電源投入後、初めてお使いのときは右記画面が表示されます。
アドレス姿勢で静止し、モーションセンサーの LED が点灯していることを確認してから、スイングしてください。

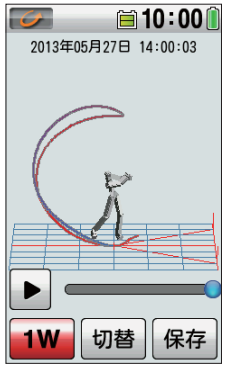
※ボールへのインパクトが必要です。素振りやカラ振りの場合はスイング軌道を検知できません。



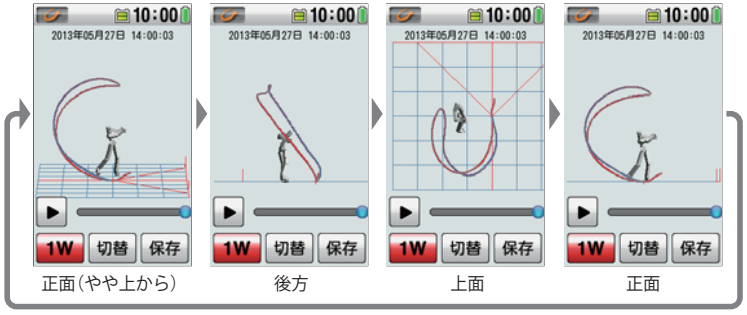
4 スイング後、検知したスイングの軌道が繰り返し再生されます

Arc は自動で保存されません。スイング軌道を保存するときは、「保存」ボタンをタッチします。
「お待ちください」と表示されているときは、軌道が表示されるまでしばらくお待ちください。

※お手本表示を「する」に設定すると、軌道のお手本を表示できます。(☛P.60)
※インパクト後に検知できるのはインパクトからすぐ先までです。



■スイング軌道　　Arc の再生中に画面をタッチすると、視点が変更できます。



●「切替」ボタンをタッチすると、「フェース軌跡」に切り替わります。

■フェース軌跡

インパクト時の
フェース角

インパクト時の
ロフト角

画面タッチで交互に切り替わります

●「切替」ボタンをタッチすると、「スイングデータ」に切り替わります。

■スイングデータ

・クラブ種
・バックスイング時間
・ダウンスイング時間
・インパクト時のフェース角
・インパクト時のロフト角

スイング時のデータ

●「切替」ボタンをタッチすると、「スイング軌道」に切り替わります。

5 続けてスイングするときは、そのままスイングする

前回記録したスイングが再生されていますが、そのまま次のスイングを検知することが可能です。
アドレス姿勢で静止し、モーションセンサーの LED が点灯していることを確認してから、スイングしてください。

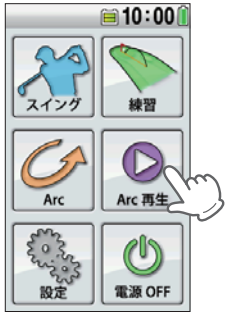
※この場合も、ボールへのインパクトが必要です。
素振りやカラ振りの場合はスイング軌道を検知できません。

Arc 再生モード

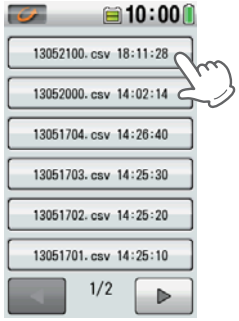
保存した Arc データは、本体上で再生し、軌道を確認することができます。

1 本体の電源を ON にする

2 メニュー画面で［Arc 再生］にタッチする



3 保存されている Arc データが表示されますので再生する Arc データにタッチする



選択した Arc データが再生されます。

■スイング軌道

正面
（やや上から）

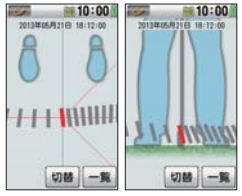
後方

上面

正面

画面タッチで順番に切り替わります

■フェース軌跡



インパクト時
のフェース角

インパクト時
のロフト角

画面タッチで切り替わります

■スイングデータ

スイング時
のデータ

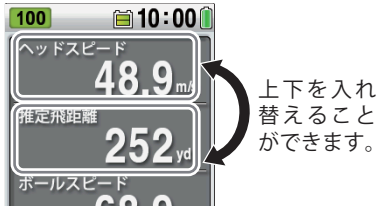
「切替」ボタンタッチで「スイング軌道」「フェース軌跡」「スイングデータ」で切り替わります。

本体の各種設定を行うことができます。

例1 >>>

スイングモード設定で、画面表示のヘッドスピードと推定飛距離の表示を入れ替えるには

※ クラブ種選択がパターの場合、表示項目は固定となります。



1 メニュー画面で［設定］にタッチする

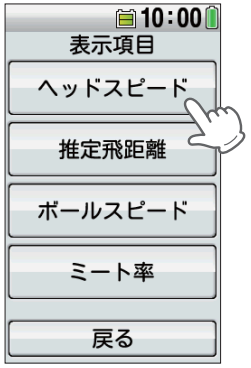
設定画面が表示されます。

2 ［表示項目］にタッチする

表示項目の設定画面が表示されます。

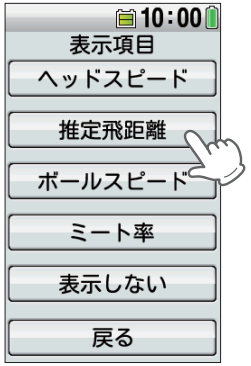
3 ［ヘッドスピード］にタッチする

変更項目の選択画面が表示されます。



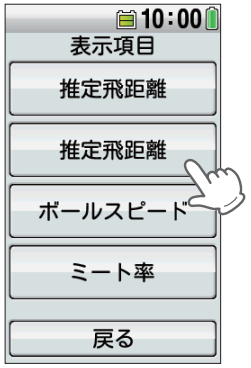
4 ［推定飛距離］にタッチする

表示項目の選択画面に戻り、「ヘッドスピード」→「推定飛距離」に入れ替わります。



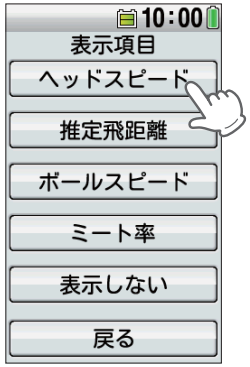
5 下段の［推定飛距離］にタッチする

変更項目の選択画面が表示されます。



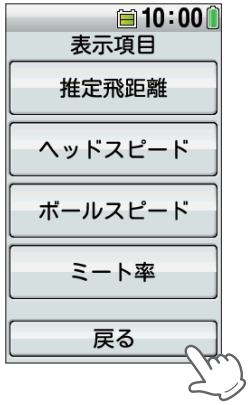
6 ［ヘッドスピード］にタッチする

表示項目の選択画面に戻り、「推定飛距離」→「ヘッドスピード」に入れ替わります。

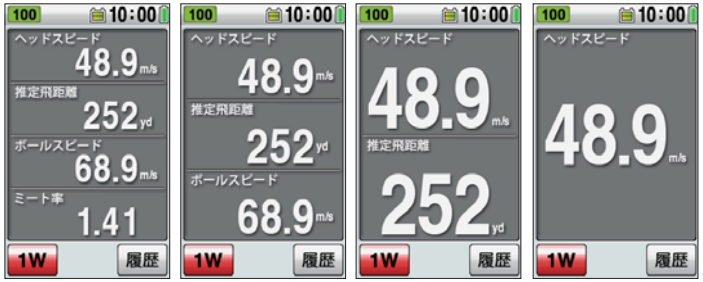


7 ［戻る］にタッチする

スイング設定画面に戻ります。



2 段目以降の項目は、「表示しない」を選択すると、画面の表示項目数を少なくすることができます。



4 項目表示　3 項目表示　2 項目表示　1 項目表示

例2 システム設定で、画面の明るさを変更するには

1 メニュー画面で［設定］にタッチする

設定画面が表示されます。

2 ［▶］ボタンまたは「システム」タブをタッチし、［システム］を表示する

システム設定画面が表示されます。

3 ［一般］にタッチする

一般設定画面が表示されます。

4 ［画面輝度］にタッチする

画面輝度の設定画面が表示されます。

5 ［明るい］にタッチする

一般設定画面に戻り、「普通」→「明るい」に切り替わります。

6 ［戻る］にタッチする

システム設定画面に戻ります。

設定メニュー 一覧

設定

スイング

表示項目

検知結果の表示の順番を入れ替えたり、4項目の中から選択した項目だけを表示させることができます。（☛ P.54）

※ 初期設定は、1. ヘッドスピード、2. 推定飛距離、3. ボールスピード、4. ミート率の順に4項目を表示します。

画面

ナイスショット表示

ナイスショット判定時に、ナイスショットアニメーションを表示する/表示しないを選択できます。

※初期設定は「表示する」です。

基準値

ナイスショット判定をするためのミート率設定値を、1.20 ～1.60 に変更できます。

※初期設定は「1.40」です。

利き手選択

右利き、左利きを選択できます。同時に横画面表示にしたときの向きも右利き用、左利き用で切り替わります。

※初期設定は右利き。

※左利きを選択した場合、お手本は表示されません。（☛P.60）

練習モード

目標設定距離の上限、下限、目標半径や、ナイスオンアニメーション表示の設定を変更することができます。

目標設定距離上限

51 ヤード～ 990 ヤードに変更できます。

目標設定距離下限

50 ヤード～ 989 ヤードに変更できます。

グリーン半径

1 ヤード～目標設定距離の下限（最大で 100 ヤード以内）

ナイスオン表示

ナイスオン判定時に、ナイスオンアニメーションを表示する / しないを選択できます。

※ 初期設定は、目標設定距離の上限「150 ヤード」、目標設定距離の下限「50 ヤード」グリーン半径「10 ヤード」、ナイスオン表示は「表示する」です。

飛距離係数（ボール）

本機が表示する飛距離が実際と大幅に異なる場合や、レンジボールを使用する場合などに、この飛距離係数を変更することにより実際の飛距離に合わせることができます。
各クラブに対する、ボールの飛距離を計算するための係数を、50%～ 150%に変更できます。
使用途中でボールの計算係数を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。（☛P.42）
※初期設定は「100%」です。
※例：飛距離の表示を 1 割大きくしたい場合は 110%に設定し、小さく表示したい場合は、係数を 100%より小さくしてください。

飛距離係数（クラブ）

本機が表示する飛距離が実際と大幅に異なる場合に、この飛距離係数を変更することにより実際の飛距離に合わせることができます。
各クラブの飛距離を計算するための係数を、50%～ 150%に変更できます。
使用途中で各クラブの計算係数を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。（☛P.42）
※初期設定は「100%」です。
※例：飛距離の表示を 1 割大きくしたい場合は 110%に設定し、小さく表示したい場合は、係数を 100%より小さくしてください。

ウエッジロフト角

各クラブの飛距離を計算するためのウエッジロフト角を、46°～ 60°に変更できます。
使用途中で各クラブのウエッジロフト角を変更する場合、先にそれまでのスイングデータを保存してください。（☛P.42）
※初期設定　PW：46°、AW：50°、SW：56°、LW：60°

Arc

クラブ

クラブ選択

設定を行うクラブを選択します。

センサー取付位置

モーションセンサーとクラブヘッドの接地位置までの長さを設定します。（☛P.23）

フェース面校正

クラブにモーションセンサーを取り付け、画面指示に従って行ってください。（☛P.23）

表示

人形表示

※初期設定は「表示する」です。
Arc 表示を行っているときの人形を「表示する」、「表示しない」を選択できます。

お手本表示

※初期設定は「表示しない」です。
Arc 表示を行っているときのお手本を「表示する」、「表示しない」を選択できます。
※利き手選択（☛P.59）で「左利き」を選択した場合、お手本は表示されません。

システム

液晶画面やシステムに関する設定を変更できます。

一般

画面輝度

画面の輝度を明るい / 普通 / 暗いの 3 段階で設定できます。
※ 初期設定値は、「普通」です。

速度単位

検知結果の速度単位を変更できます。
「m/s」（メートル毎秒）または、「mph」（マイル毎時）から選択できます。
※初期設定値は、「m/s」です。

距離単位

検知結果の距離単位を変更できます。
「yd 」（ヤード）または「m」（メートル）から選択できます。
※初期設定値は、「yd」です。

日付と時刻

日付と時刻を設定します。履歴データの日付、時刻となります。

省電力

省電力画面

設定した時間操作しないときに、画面表示を暗くして電力消費を減らします。
5 秒 /10 秒 /20 秒 /30 秒 /1 分 /3 分 /OFF から設定できます。
省電力状態は、画面へのタッチやボタンが押されたとき、スイングを検知したときには解除されます。
※初期設定値は、「30 秒」です。

オートパワーオフ

設定した時間操作されないと、自動的に電源を切る設定です。
5 分 /10 分 /20 分 /30 分 /40 分 /60 分 /OFF から設定できます。
※ 初期設定値は、「5 分」です。

ウィンドウタッチ補正

ウィンドウタッチの補正ができます。表示された画面のターゲットにタッチしてください。
※ 画面にタッチする際は、爪先やツマヨウジなどでターゲット中心部を正確にタッチしてください。

Bluetooth

故障した場合などに、モーションセンサーを再登録してください。

※ お買い上げいただいた状態では、モーションセンサーは登録済みになっているので、再登録する必要はありません。モーションセンサーを新たに登録する必要がある場合のみ行ってください。すでに登録されている状態で「新規登録」をタッチすると「既に接続されています」と表示されます。

新規登録

「設定」タッチ　「▶」または「システム」タブタッチ　「Bluetooth」タッチ　「新規登録」タッチ

新規登録をタッチすると、「センサーの電源を入れてください」と画面に表示されるので、モーションセンサーの電源を入れ、画面の「OK」をタッチします。自動で検索、認証を行います。

システム情報

ソフトウェアのバージョンを表示します。

設定初期化

設定をお買い上げ時の設定に戻します。

※履歴データは削除されません。

※日付と時刻は初期化されません。

※Bluetoothの登録は初期化されません。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

故障かな？

電源が ON にならない

●内蔵電池が消耗していませんか。

ミート率が低い

●アイアン等のロフト角の高いクラブを使っていませんか。
ロフト角の大きいクラブほどミート率の値は低くなります。
(☛P.8「ミート率について」

LED ランプがピンク色に点灯している

●異常温度、または充電タイムアウト（過充電）です。正常な温度で充電する、または充電を終了してください。

ボールスピード、ミート率が表示されない

●ボールの飛距離は 3m以上ありますか。ゴルフネットなどをご使用する場合、ショットするボール位置からネットまでの距離が 3m以上必要です。

アドレス姿勢をとっても、モーションセンサーの LED が点滅から点灯に変わらない。

●「スイングモード」、「練習モード」、「Arc モード」になっていますか。
メニュー画面や上記以外のモードでは検知できません。
●モーションセンサーの取り付け方向はあっていますか。
電源スイッチがグリップ側に向くように取り付けないと、モーションセンサーは検知しません。

本体の操作ができなくなった（フリーズして操作ができなくなった）

●本体をリセットします。
電源ボタンを 15 秒以上押し続けると、電源が OFF になります。
再び電源を ON にしてお使いください。

検知結果が正確に表示されない

●地面に直接置いて設置する場合、段差および遮蔽物があると、正確な検知結果が表示できない場合があります。その場合は、同梱品の角度調整ブラケットで、高さを調整してください。

仕様

● マイクロ波センサー

適合技術基準	：	特定小電力無線局　移動体検知センサー
センサータイプ	：	ドップラーセンサー
発振周波数	：	K バンド 24GHz 帯

● ヘッドスピード

ドライバー / ユーティリティ アイアン / ウェッジ	：	15.0 ～ 99.9m/s（メートル / 秒）

● ボールスピード

ドライバー / ユーティリティ アイアン / ウェッジ	：	20.0 ～ 99.9m/s（メートル / 秒）
パター	：	0.5 ～ 15.0m/s（メートル / 秒）

● ミート率　：　0.10 ～ 1.80

● 履歴保持・平均値算出

履歴の保持件数	：	最大 500 件
平均値算出機能	：	クラブごとの平均値を表示
スイング軌道保持件数	：	最大 30 件

● 本体

外形寸法	：	62（W）×134（D）×20（H）mm（突起部含まず）
重量	：	約 134g
動作温度範囲	：	0℃～＋45℃
電池電圧	：	DC3.7V（内蔵リチウムイオン電池）
電池寿命	：	1 日 1 時間の使用で約 7 日

● モーションセンサー

外形寸法	：	61（H）×23（W）×21（D）mm（突起部含まず）
重量	：	約 36g
動作温度範囲	：	0℃～＋45℃
電池電圧	：	DC3.7V（内蔵リチウムポリマー電池）
電池寿命	：	1 日 1 時間の使用で約 3 日

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

NOTE

NOTE

アフターサービスについて

●保証書（裏表紙参照）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器
本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9：00～17：00 月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　フリーコール 0120-998-036